

(参考様式5：団体漁業権としての区画漁業権関係)

※赤字は記載例

沖縄県知事 殿

令和4年1月31日

漁業法（昭和24年法律第247号）第90条第1項の規定に基づき、下記のとおり資源管理の状況等について報告します。

なお、下記報告の内容については、併せて国及び都道府県が実施する水産資源の資源評価その他の漁業生産力の発展に資する取組に活用するため、国、都道府県等の関係機関へ提供することに同意します。

漁業権者	〇〇漁業協同組合	免許番号 (漁場番号)	特区第●号～第●号	複数の免許がある場合、まとめて報告してよい	総生産金額	25千円
住所	沖縄県那覇市1-1-1	対象期間	令和3年1月～12月 令和2年12月～翌年11月(モズクのみ)		総生獲量	10,000トン

1. 漁場管理に関する取組の実施状況その他の漁場管理の状況

①漁業関係法令の遵守状況

漁業関係法令（漁業調整規則及び沖縄海区委員会指示を含む）は遵守されており、違反は一切ない。

「全ての漁場番号」を記入する
同じ「漁業の名称」が複数ある場合、行を挿入して増やす。免許のない行は削除

「生産量と金額」は、漁場番号ごとにわからない場合、1つの漁場に合計してよい。備考欄に「特区第●号に合計した」と記入

①「行使者数」は、実際に行った組合員の人数
②「生産がゼロ」の場合、「生産ゼロの理由」に、理由を記入事例として「〇のため生産失敗」「苗床」「種苗供給」「行使者なし」「生産中・未出荷」「漁場環境悪化」「浜売り」「未着手」など

②適切な漁場の利用に関する取組の実施状況

持続的養殖生産確保法に基づく漁場改善計画に基づく取組が行われている。

漁業時期以外の漁具・養殖施設は放置しないように取り組んでいる。

また、過密養殖や過剰給餌等による漁場環境の悪影響等は確認できず、適切に漁場が管理されている。

漁業権行使規則で定める行使権のある組合員の人数

2. 【団体漁業権】生産量その他の漁場の活用状況

No.	漁業の種類	漁業の名称	免許番号（漁場番号）	組合員 行使権者数	養殖施設		生産量 (トン)	金額 (千円)	行使料		漁業権の使用状況		備考
					施設数	単位			単価(円)	単位	行使者数	生産ゼロの理由	
1	第一種特定区画	モズクひび建て式	特区第●号	30人	30,000	網数	100.0トン	10,000千円	25円	網1枚	25人		記入例
2	第一種特定区画	ヒトエグサひび建て式	特区第●号			網数				網1枚			
3	第一種特定区画	キリンサイ垂下式	特区第●号			基				1基			
4	第一種特定区画	オゴノリひび建て式	特区第●号			網数				網1枚			
5	第一種特定区画	ウニ小割式	特区第●号			基				1基			
6	第一種特定区画	サンゴひび建て式	特区第●号			基				1区画			
7	第一種特定区画	サンゴ小割式	特区第●号			基				1区画			
8	第一種特定区画	サンゴ垂下式	特区第●号			基				1区画			
9	第一種特定区画	ソフトコーラル小割式	特区第●号			基				1区画			
10	第一種特定区画	魚類小割式	特区第●号			基				1基			
11	第一種特定区画	クロマグロ小割式	特区第●号			基				1基			
12	第一種特定区画	シャコガイ小割式	特区第●号			基				1基			
13	第一種特定区画	シャコガイ垂下式	特区第●号			基				1基			
14	第一種特定区画	ライブロック小割式	特区第●号			基				1基			
15	第三種特定区画	シャコガイ地蒔式	特区第●号			区画				1区画			